

碑文谷公園 くらぶ ニュース



第101号 真夏日が続いた今年
祭りのある日々が戻ってきた今年

2023年 秋の号
碑文谷公園くらぶ発行
代表：熊澤 祐子



ウクライナに、世界に平和を

碑文谷公園の夏

戻ってきた盆踊り

4年ぶりの盆踊りです。盆踊りは、提灯の灯りに照らされた夜が合います。前回と随分と間が開きました。二日間で五千人！大盛況でした。子供たちもこんなにいるのと思うほど集まってきました。



公園くらぶが出した綿あめ店です。

長い行列ができました。何と綿あめを食べたことがない子らが大勢いたのには驚きました。お祭りが途絶えたことの思わぬ余波なのですね。

パンデミックを生じた新型コロナがこの5月、インフルエンザと同じ5類に格下げされ、三年ぶりに、厳しい規制が解除されました。祭りや花火、盆踊りが復活し、国内外からの旅行客が増え、観光地や盛り場、飲み屋に人が溢れるようになりました。

温暖化による異常気象、世界で激甚な水害が、大規模な森林火災が報道されました。東京で真夏日が90日に迫り、夏日が9月下旬120日を超えました。1年の三分の一以上が夏なのです。もっと増えたらどうしよう。日本の四季は無くなってしまいます。

神宮外苑の再開発に対して、都心の百年の杜を護れという環境保護運動が起き、坂本龍一の都知事への手紙が話題になりました。新オリンピック競技場の建設を切っ掛けにして神宮外苑の公園指定の解除、容積率の緩和により超高層ビルの建設などが可能になったことが原因でした。ここで問われたのが、都民が共有する公園という公共財の私物化でした。

福島原発の処理水の海への放出について、様々な意見があります。漁業者の不安、廃炉の道筋に対する科学者の意見、脱原発に向けての議論などに真摯に耳を傾けることが重要です。（文責 熱海）

池越しの幻想



スイカ割

ロケット広場では、夏休みのラジオ体操の最終日、恒例のスイカ割がありました。簡単そうに見えて、なかなか難しい。これは見事に当たった瞬間です。



花の公園

今年の夏は暑かった。雨が少なく往生しました。花の公園にできた白藤の枝を支える藤棚とオニユリを紹介します。黄色の花は元気をくれます。蝉の声が止み、虫の声が聞こえ始めても、今年は夏のままでした。何かが狂ってしまったようです。この公園はリピーターが多いのですが、今年の夏はさすがに例年ほどの人影はありませんでした。



秋の祭礼

八幡様の秋季大祭も復活です。碑文谷公園では、子ども神輿が公園の木立の中に映えていました。



二つのまちづくりが進行中です。一つは、東急電鉄による学大高架下、駒沢通りから碑文谷公園の入り口まで、1kmに及ぶリニューアル (gakudai-koukashita.com)です。もう一つは公民連携事業で、公園の魅力向上のため、民間の事業者収益活動を認め、維持管理を充実する制度です。良いプランができるといいですね。この連携事業については、皆さんと一緒に考えていくため「公園を話し合う会」を企画しています。皆さんの協力をお願いします。

～お知らせ～

◎苗木配布 10月22日(日)13時～(鷹番小学校)

◎公園を話し合う会(日時未定、今年中に予定)

○くらのぶの定例会など(日時にご注意)

・定例会は日曜日 鷹番住区センター(10時～12時)

10月15日、11月19日、12月17日

・花の公園の手入れは月に2回、日曜日、10時から

10月8日、22日、11月12日、26日

12月10日、24日

○ボート：10月、11月の土日 10時～16時半

*公園全般：道路公園サービス事務所(03-5721-7287)

*体育施設：体育館・スポルテ目黒(03-3760-1941)

*動物広場：ハーモニーセンター(03-3714-1548)

～ 会 員 募 集 ～

くらのぶは★花の公園の世話★イベントへの参加★公園内の団体との交流などを行っています。

会費は年1000円。郵便振込みの口座番号

00120-5-173538 碑文谷公園くらのぶ

ご意見などは、下記までどうぞ。

事務局 熱海(あつみ)郁三

Tel 03-3713-0751

